

平成29年の綾部市政



【コミュニティナースが活動を開始】4月、看護師の知識や経験を生かして地域で活動するコミュニティナースがスタート。8月からは健康づくりの場として「コミナスの部屋」も行われています。写真①。

【森もりホールが完成】4月、「森もりホール」が鍛冶屋町の里山交流研修センター敷地内に完成。森の京都の体験交流拠点で、パーベキューサイトや芝生広場なども新設しました。写真⑤。

【八田幼稚園が開園】4月、市立幼稚園で初めて3年保育を行う八田幼稚園が梅迫町に開園しました。

【東綾小・中一貫校が開校】4月、市内2番目の施設一体型小・中一貫校として東綾小・中一貫校が鷹栖町に開校しました。

【消防団応援の店の登録制度開始】4月、優遇サービス等で消防団を応援する店舗等の登録制度を開始しました。

【市道青野豊里線を拡幅】5月、市街地中心部の幹線道路「市道青野豊里線」の拡幅工事が完了。15日の開通式後、

供用開始しました。写真④。

【北部産業創造センター（仮称）着工】8月、産官学連携による、ものづくりをコンセプトとした「北部産業創造センター（仮称）」の整備工事が青野町で始まりまし。

【第一浄水場の供用を開始】10月、膜ろ過方式で1日に7500立方メートルの水をろ過できる新しい第一浄水場が寺町に完成。供用を開始しました。写真②。

【上林出張所で消防・救急24時間化】10月、八津合町に市消防署の上林分遣所を改組し、上林出張所を開所。消防職員が24時間常駐し、消防・救急業務を行っています。写真⑥。

【イスラエルを訪問】11月、山崎善也市長らが友好都市、イスラエル・エルサレム市などを訪問。エルサレム市長やイスラエル・パレスチナ紛争遺族会の関係者らと面会しました。写真③。

【（仮称）新市民センター着工】11月、現市民センターと武道館の機能を集約した、新たな市民センターの整備工事が西町三丁目が始まりました。

【コミュニティナースが活動を開始】4月、看護師の知識や経験を生かして地域で活動するコミュニティナースがスタート。8月からは健康づくりの場として「コミナスの部屋」も行われています。写真①。

【森もりホールが完成】4月、「森もりホール」が鍛冶屋町の里山交流研修センター敷地内に完成。森の京都の体験交流拠点で、パーベキューサイトや芝生広場なども新設しました。写真⑤。

【八田幼稚園が開園】4月、市立幼稚園で初めて3年保育を行う八田幼稚園が梅迫町に開園しました。

【東綾小・中一貫校が開校】4月、市内2番目の施設一体型小・中一貫校として東綾小・中一貫校が鷹栖町に開校しました。

【消防団応援の店の登録制度開始】4月、優遇サービス等で消防団を応援する店舗等の登録制度を開始しました。

【市道青野豊里線を拡幅】5月、市街地中心部の幹線道路「市道青野豊里線」の拡幅工事が完了。15日の開通式後、

その他の出来事

1月大雪の日が相次ぎ山田知事も被災地を視察 4月下水道使用料を改定▽まゆびライオンスタンプ販売開始▽中国・常熟市から卓球交流団が来綾 5月中継局整備でFMいかるの可聴エリア拡大 6月二王門改修へのクラウドファンディング実施▽フィリピン・マニラから訪問団が来綾▽万願寺甘とうが地理的表示保護制度に登録 7月黒谷和紙が

地域団体商標に8月平和首長会議総会で市長が事例発表▽市天文館（平成7年開館）の入館者30万人に▽あやべ特産館（平成26年開館）の来館者50万人に 9月全国茶品評会で綾部市が産地賞に▽ファミリースポーツセンターの運用を開始 10月9月に続き台風が襲来 11月山田知事も被災地を視察 11月中国・常熟市から友好代表団が来綾 12月あやべ大好きBOKが発刊▽市防火防災協会が発足（7面参照）



平成30年
年頭のごあいさつ
綾部市長
山崎 善也

明けましておめでとうございませう。よき新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。昨年は、将棋や卓球をはじめ様々な分野での若い世代の活躍、戦後2番目の長さになった景気回復など、明るい話題が聞かれました。その一方で、自然災害が多発し、本市においても大雪によるパイプハウス等の倒壊や台風21号による集落の孤立、住宅の浸水などの被害を受けました。迅速な復旧と対策に鋭意取り組んでいるところであり、被災

された方々に改めてお見舞い申し上げます。さて、綾部市をとりまく社会情勢は、高速道路網の全線開通等により「ヒト」や「モノ」の流れが着実に変化してきており、工業団地をはじめ市内外の企業による設備投資が進むなど、確実に「良い風」が吹いています。そのような中、昨年は第一浄水場や市道青野豊里線の拡幅等のインフラ整備、上林出張所における消防・救急業務の24時間体制化、里山交流研修センターに

おける森もりホール等の整備、コミュニティナースの取り組みなど、市民の安全・安心、定住・交流について充実・強化を図ることができました。さらに、綾部駅北側において（仮称）新市民センターや北部産業創造センター（仮称）の整備も進んでおり、まさに今、目に見えて綾部のまがかわるうとしています。今後、「良い風」を活か

「住みたくなる」、そして「住み続けられるまち」綾部を指し、産業振興や雇用確保、定住・交流施策の充実を図るとともに、医療、福祉、教育などの分野できめ細やかな諸施策に取り組み、一歩一歩着実にふるさと綾部のさらなる発展に尽くしてまいります。引き続き、市政へのご理解とご協力をお願い申し上げます。皆様のご多幸・ご健勝と国内外の平和と安寧をお祈り申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。